



残暑が厳しくセミの声がミンミンと鳴きやまぬ中、暑さに負けずに元気いっぱいな子どもたちの声が園舎に響いています。真夏の暑さも少しずつ和らいでくと思いますが、引き続き水に触れる機会をもち、涼しく遊べる工夫をして楽しめるようにしたいと思います。

夏の疲れが出てきたり、食欲が落ちたりする時期ですので、体調を崩さないように十分に休息や水分をとり、元気に過ごせるようにしたいと思います。



氷 冷た～い

この夏は水遊びする時間が少なかったの
で、保育室で氷遊びをしました。

氷の塊を見せると、「うわあ～」と声を上げ、
目を見開いて、嬉しそうに近寄って「なにこ
れ?」「氷?」と興味津々。

すぐに手を出して触ろうとする子や眺めて
いるだけの子など反応はさまざまでした。

一度、氷に触れると冷たさで手を引っ込める
姿が見られましたが、氷の感触や冷たさに慣
れてくると、何度も触ろうとするようになって
いました。

おしまいになると悲しそうな表情をする子
もあり、氷遊びを楽しんでくれたようでした。



ひまわり制作

絵の具を使ってひまわりを作りました。

絵の具を手のひらに塗って、手形スタンプを取り、
手形を切り抜いて花びらにしました。

筆で手のひらに絵の具を塗っていると、画用紙にペタ
ンと手形を自分から押そうとする子が多くいました。

保育者と一緒に手を紙に押しあて、手を離すと手形
が取れているのを見て、嬉しそうな表情を見せてくれ
ました。

画用紙に貼ったひまわりに葉っぱを貼りつけ、立派
なひまわりが咲きました。

みかん組に素敵なひまわり畑ができました。

ぜひ、保育室に飾った

ひまわりを見てあげてください。



紙芝居

「ミッキーの魔法使いの弟子」の紙芝居をしました。お話としては8分と少し長めのお話になっ
ています。紙芝居の準備をすると、保育者の前に集まり座り出します。話が始めると、紙芝居に釘づけに
なり、よそ見もせずに見入っています。ストーリーは難しいかも知れませんが、飽きてその場から離れ
てしまうことなく、最後まで聞き終えると「もう一回」と言う子もいます。紙芝居や絵本の読み聞かせを
通して、言葉の獲得や発達を促していけたらと思います。